

## 第8回 武蔵野市歴史資料館（仮称）検討有識者会議

■ 日 時 平成17年3月24日（木）午後6時45分～7時30分

■ 場 所 武蔵野公会堂 第一会議室

■ 参加者 土屋市長、小池牧子委員、中里崇亮委員、西脇康委員、船崎尚委員、三浦展委員

### 1. 最終報告について

【市 長】

最終報告書案について、ご意見を伺いたい。

【委 員】

文化財保護法の改正に関連した、近代の文化財や建造物の保存などについても少し触れておく必要があると思う。それから、個人所有の古文書などに個人情報が含まれている場合、公開などの扱いについて問題提起をしたほうがよいと思う。

【市 長】

プライバシーに係るものについての公開の件は触れたほうがよい。

【事務局】

近代については、文化財よりも公文書など歴史資料として扱うものが多いので、別途配慮する必要があると考える。

【市 長】

報告書の中に「歴史・文化に関連した武蔵野市に残る資源」が記載されているが、こうして見ると武蔵野市独自のものが少ないことがわかる。

【委 員】

吉祥寺の街の形成過程やまちづくりは全国的にみても個性的ではないか。

【市 長】

付属資料にある「武蔵野市の歴史」についてのご意見は。

【委 員】

玉川上水については、開削・通水から上水の役割終了・流水停止、そして清流復活までについて記載したほうがよい。

【市 長】

全体的にもう少し歴史の変遷を書き込んだほうがよいだろう。

【委 員】

御門訴事件なども武蔵野としては大きなできごとだ。

【市 長】

延命寺から始まった役場の変遷も必要だろうし、学校の始まりも重要だ。  
現在の主なできごとのボリュームは、全体のバランスから絞ったほうがよい。

【委 員】

三駅の開設も入れたほうがよい。

【委 員】

昭和21年には町立図書館が三多摩で早くから開設している。

【委 員】

建設予定地をもう少し具体的に記載したほうがよい。

【市 長】

歴史資料館は今後は隣接する図書館などと一体的なイベントや活動を行うべきだ。

【事務局】

来年度は歴史資料の企画展示活動を考えている。

【市 長】

美術館も開設前は主に企画展示を行ってきた。歴史資料館も同様に行い、市民の反応をみていく必要がある。これをこの会議の提言という形にまとめたらどうか。

【市 長】

それでは、報告書について、これでよろしければご承認いただき、会議を終了したい。